



第744号《改題8号》
 2022年1月1日発行
 発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会
 会長 柿迫 博
 〒520-0806
 大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6 階
 電話 077-524-6290
 F A X 077-523-4070
 URL <https://s-rofuku.com/>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社

謹賀新年

助け合い・支え合いの精神で

一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
 会長 柿迫 博



あけましておめでとうございます。会員の皆様には、穏やかに新年を迎えられたこととお喜びを申し上げます。

滋賀県労福協では昨年1月に「助け合い・支え合い～コロナに負けるな！～国際支援事業」を実施し、各地区労福協の皆さんのご協力で1,853枚のTシャツをコロナ感染のリスクが高く、衣料を必要とされている国へ届けることができました。また、秋には全国福祉強化キャンペーンの一環として、「奨学金制度改善・教育費負担軽減」を求め、駅舎やバス車内でポスターを掲示、オンライン署名運動やアンケート調査に取り組み、多くの皆様に協力を頂きました。あらためて感謝いたします。

新型コロナウイルス感染拡大から2年が過ぎました。ワクチン接種が進み、私たちの行動変容も伴って、昨年11月頃からは新規感染者数も減少に転じ、落ち着きを見せるとともに、経済活動も少しずつ再開されています。まだまだ第6波への警戒は必要ですが、治療薬の開発や

医療体制の整備に合わせて、コロナで痛んだ私たちの生活を取り戻すための活動を始めていかなければなりません。

菅前総理の辞任により、10月に岸田内閣が誕生しました。そして迎えた第49回衆議院議員総選挙、政権交代を目指した野党連合でしたが、国民の出した答えは自公政権の継続でした。岸田総理は「話を聞くのが得意」とのことですが、誰の声を聴いているのでしょうか？

コロナ禍で多くの国民生活が脅かされている今だからこそ、国民の声を聴き、誰もが安心して暮らせる政策を実行することが必要だと思います。

「助け合い・支え合い」～私たち労福協は、この精神を忘れずに、その時々々の課題に目を向け、時代の変化に対応した運動を今後も展開して参りたいと思います。これまでと変わらぬ会員各位のご協力を、お願いいたします。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

今年もどうぞよろしくお祈りいたします。



新年あけましておめでとうございます。

本年も、すべての働く人やその家族の暮らしの安全と幸せづくりを目指し、取組を推進してまいります。ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



会 長	柿迫 博	事務局長	山本 俊夫	理 事	松元 光彦
副 会 長	大西 省三	理 事	白崎 直樹	〃	藤田 豊
〃	上田 薫	〃	白木 宏司	〃	正垣 努
〃	千秋 章造	〃	池内 正博	監 事	小澤 和彦
専務理事	仁尾 和彦	〃	川瀬美智子	〃	南園 晴司



近畿労働金庫滋賀地区本部

年頭のごあいさつ

本部長 川瀬 美智子



新年あけましておめでとうございます。

昨年はろうきん運動の発展と事業推進のためにご支援を賜り心より感謝申し上げます。

国内では新型コロナウイルス感染者数が激減し、感染拡大に一定の落ち着きを見せています。しかし、ここにきて新たな変異株が世界各地で感染急拡大をもたらしており、すでに日本でも感染者が出ています。ワクチンの追加接種とともに、感染防止対策を緩めないことが、感染再拡大「第6波」に備える唯一の手立てと考えます。

さて、ろうきんでは昨年も「生活応援運動2021」に総力を挙げてまいりました。

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入減少した組合員への生活支援
- 高金利カードローンの利用防止と他行カードローンの借換え強化
- 「資産形成のアドバイス」のさらなる強化

この3つを取組みの柱とし、組合員のお金に関する不安や課題を解決するための“総合的なお金の相談活動”に力を入れてきました。滋賀地区の2021年4月から10月末までの「総返済減少額」は1億11百万円で、高金利ローンからの借り換えはのべ172件となり、組合員の可処分所得の向上につながりました。

また、積立定期預金（財形・エース預金）、投資信託（定時定額買付）、iDeCo（個人型確定拠出年金）の合計の「積み立て増加額」は4億79百万円となり、のべ4,202件の「資産形成のアドバイス」を行うことで組合員の資産形成に寄与しています。さらに2018年度にスマートチョイスで借り換えていただいた組合員のその後の取引状況では、約7割の方が積立定期預金の残高が増加し、約5割の方がローン残高の減少につながっており、生活応援運動の取組みの成果が表れています。

本年度も皆様から「やっぱり“ろうきん”でなければ」と言っていただけるよう、役職員一同精進してまいります。今年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、新たに迎えました2022年が皆様にとりまして希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



こくみん共済 coop 滋賀推進本部

「深化・進化・真価」による共済活動の推進を

本部長 上田 薫



輝かしい2022年の新春をご家族お揃いでお迎えいただいたことと存じます。

昨年は、こくみん共済 coop 滋賀推進本部の事業ならびに「滋賀労済60周年記念事業」への参画と運動の発展のために、組合員、協力団体、関係団体および地域の皆様にはご協力、ご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大からようやく出口が見える状況になりつつあります。このような時期には、COVID-19だけでなく自身の健康と安全対策には、油断無きよう最大限の注意を払っていただきたいと思えます。

さて、私どもは今日まで、子どもたちの健全育成の取り組みとして、県立図書館への「児童図書」の寄贈、7才の交通安全プロジェクトによる県警への「横断旗」の寄贈をはじめ、体力向上のため大津市教委へ「縄跳び・長縄」の寄贈、また、びわ湖のヨシをテーマにしたセミナーや写真コンテストなどの「環境保全活動」を行ってきました。本年は県労福協と連携し「防災・減災」に関するセミナーを実施する予定です。

これからも、こくみん共済 coop が掲げるSDGsの目標達成のための活動と「組合員やお客さまの声を大切に」にNew-Zetworkスタイルの共済活動を推進してまいりますので、引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、新たに迎えた2022年は、壬寅（みずのえ・とら）年であり、厳しい冬を超えて芽吹き始め、新しい礎となるイメージの意味を持つようです。コロナとの共存のなか、希望に満ちた年となるよう、皆様の大いなるご活躍と躍進を祈念申し上げます。

TOPIC
3 滋賀県勤労者住宅生活協同組合

年頭のご挨拶

理事長 松元 光彦



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は並々ならぬご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、長期間に及んでおりますコロナ禍社会は、私たちの生活様式に物理的にも精神的にも否応なく、そして極めて大きな変化を与え続けています。この状況がいつまで続くのか、いつ収束に向かうのかは不明であり、今後しばらくは復旧でも復興でもない「ニューノーマル（新常態）」の時代を過ごしていくこととなりそうです。

足元では外出の自粛をきっかけに、在宅ワークが普及し、住宅は家族とともに過ごすだけのものではなく、仕事をする場としての役割も担うようになりつつあります。またオンライン授業も然りです。在宅時間が長くなったことで、「家事の手間が増えた」、「収納が足りない」、「プライベート空間が・・・」などの悩みを抱えている方々は少なくありません。住まいは「これまでの生活」に加え、「仕事」や「学び」、「余暇・趣味」の場など、どんなシーンにおいても充実した時間が過ごせるリアルな空間と場所の価値が本質的に問われるようになってきています。

また頻発する自然災害や、超高齢化を背景とした人生100年時代への突入など、私たちの暮らしはまさに大きな転換期を迎えています。暮らしの中心を担う「住まい」を提供する事業団体として、その責任と役割が少しでも果たせるよう取り組みを進めていきたいと考えています。

結びに、この一年が皆様にとって実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。



TOPIC
4 滋賀県生活協同組合連合会

謹賀新年

会長 北川 紀子



旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。輝かしい新年をみなさまとともに迎えられ心よりお慶び申し上げます。

未曾有の災禍による県内初の緊急事態宣言は解除されましたが、新たな変異株の発生により感染防止への配慮が欠かせない日々が続いております。失業者の増大や格差の拡大などにさらには厳しさが増し、引き続き社会全体の問題として解決しなければならない課題となりました。

温暖化対策の新ルール「パリ協定」の本格的な運用により、我が国も2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることや脱炭素社会の実現をめざすことが宣言され、このことは国全体のエネルギー政策の転換とともに暮らしや事業分野でも大きな課題となってきます。

平和と核兵器廃絶への問題では、2021年1月に核兵器禁止条約が発効され、新たな動きが生まれるとともに、3度目の延期となるNPT再検討会議は新年1月に開催が決まりました。

SDGsにおいては貧困や不平等の解消、持続可能な経済・社会の実現、気候変動への対応など17の目標すべてがますます重要となっています。

少子高齢化、人口減少社会が進む中、高齢者の社会的孤立、医療介護問題、生活基盤としての地域のインフラ確保など、社会全体の大きな課題となっています。

これら地域での課題解決に向けて、協同組合では「地域社会づくりへの参加」をキーワードに「誰もが安心して暮らし続けられる地域社会の実現」をめざしています。引き続き目的を同じくする団体のみならず行政、協同組合間の連携をはかりながら取り組みをすすめてまいります。

持続可能なよりよい暮らしを求めて、今まで以上に事業団体や協同組合間の連携を強めていきたいと思っておりますので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

大津地区労働者福祉協議会

会長 高月 直
新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

平素は大津地区労福協の諸活動に対するご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

一昨年から続くコロナウイルスにより、大津地区労福協も活動に制約が掛かる中、出来る事を繰返し検討しながら活動して参りました。次年度に繋げるべく活動を引続き取組んで参りますので、本年も宜しくお願い申し上げます。

湖南甲賀地区労働者福祉協議会

会長 岸 健治
謹んで新年のお慶びを申し上げます



コロナ禍も未だ収束まで至っていない状況では

ありますが、湖南甲賀地区としましては、今年度は労福協の理念の基に感染のリスクを抑えつつ、何か一つでも労働者福祉の活動やこの状況に即した新たな取組みを進めてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

彦根地区労働者福祉協議会

会長 千秋 章造
『三つの自由』



新年明けましておめでとうございます。

旧年は労働福祉運動に、ご理解とご協力を賜りました事、厚く感謝申し上げます。昨年はコロナ禍で、人間の生活に必要な、動く、集まる、対話する三つの自由が奪われました。

今年こそ、この自由が享受出来る事を祈念するばかりです。

新年はいかに皆様に寄り添った活動が実現出来るか、そして新しいチャレンジに挑み、精力的に運動を推進する所存です。皆様のご健勝・ご多幸を祈念し、新春のご挨拶とさせていただきます。

草津栗東地区労働者福祉協議会

会長 西川 伸吾
新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

旧年中はコロナでの様々な制約があるなか、労福協の活動に対しましてご理解とご協力いただき厚く御礼申し上げます。

世間は徐々に「コロナ前」の生活に戻りつつあります。労福協の活動も徐々に活性化させていきたいと思っておりますので、組合員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

近江八幡地方労働者福祉協議会

会長 中尾 喜享
新任(年)のあいさつ。



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

12月1日より新会長に就任させていただきました中尾でございます。まだまだ不慣れな点が多々ありますが、皆さんと共に福祉活動を推進してまいりたいと思っておりますので、今年1年どうぞよろしくお願いいたします。福祉はひとつ!!

湖北地域労働者福祉協議会

会長 宮村 正樹
謹んで新年のお慶びを申し上げます



昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響から

緊急事態宣言が発令され、経験したことのない過ごしにくい日々の中で多くの活動の中止を余儀なくされました。ここに来て感染は落ち着きを見せているものの、まだまだ油断はできません。引き続き感染防止対策を講じ、昨年度の経験も生かしながら、労福協活動を前進していきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

守山野洲地区労働者福祉協議会

会長 又吉 賢太郎
この一年を
実のあるものに



旧年中は労福協の活動へのご支援、ご協力を

ありがとうございました。コロナ禍といわれ、早や2年が経とうとしています。その中にあってもオンライン講座等ネットワークシステムを駆使し、何とか事業ができないかと試行錯誤しながら徐々に活動をはじめています。

今年こそはコロナが収束し、仲間と笑顔で会えることを願っております。

東近江労働者福祉協議会

会長 外川 辰次
新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

ワクチン接種が進みつつあるものの未だ不安な毎日を過ごしている労働者やその家族を取り巻く課題が山積する今だからこそ、今まで大切にしてきた「人と人のつながり・絆」を滋賀県労福協ならびに連合滋賀第4区地協東近江ブロック、各種福祉事業団体との連携を図りながら、取組を進めていきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

高島労働者福祉協議会

会長 岡 彰人
「連携」「支え合い」
「絆」を深める



新年あけましておめでとうございます。

昨年度もコロナ禍において、十分な活動を行うことができませんでしたが、今年度こそは社会や地域に役立つ活動や親交を深める活動を積み重ね、働く仲間の連携・支え合い・地域の絆を深められるように活動を展開します。どうぞよろしくお願いたします。

『2021びわ湖クリーンキャンペーン』環境セミナー ～考えよう！水環境汚染と私たちにできること～を実施します！！



滋賀県労福協では、環境美化意識の向上を目指し、1975年より『びわ湖クリーンキャンペーン』を継続実施しております。毎年9月に、県内各地の労働組合やその家族など約3,000名が集う琵琶湖周辺の清掃活動は、自然環境を大切にす運動の輪を拡げ、きれいな琵琶湖を後世に引き継ぐことの大切さを改めて考え直すきっかけともなっています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、清掃活動の中止を余儀なくされたことから、琵琶湖や水環境保全問題に詳しい先生の講演を拝聴し、改めて一人ひとりができることを見つめ直す機会としたいと思います。

セミナー実施概要は、以下のとおりです。詳しくは、滋賀県労福協 HP (https://s-rofuku.com) もしくは事務局までお問合せください。

《実施概要・申込方法》

実施日時：2021年1月31日(月) 14:30開会～16:45閉会(受付開始は14:10より)

実施場所：＜ハイブリッド形式＞

琵琶湖ホテル「ローズの間」(大津市浜町2-40 代表077-524-7111) + ZOOM

講演内容：(第1部) 滋賀県琵琶湖環境部 技監 三和 伸彦氏

「琵琶湖における湖底ごみの実態について：流域連携に向けて」

(第2部) 大阪府立大学人間社会システム科学研究科 准教授 千葉 知世氏

「大阪湾の海洋ごみ問題への取り組み：流域連携に向けて」

参加費：無料

参加人数：会場50名、ZOOM80名程度

(※申込多数の際は、締切を待たず終了させていただくことがあります。お早めにお申し込みください。)

参加申込：Google Formsよりお申し込みください。https://forms.gle/lobUnsJoFwxQnrpD7

参加申込期間：2021年12月27日(月) 10:00～2022年1月14日(金) 17:00

協賛：連合滋賀

後援：滋賀県・BBCびわ湖放送・近畿労働金庫滋賀地区本部・こくみん共済coop 滋賀推進本部・【参加申込フォームはこちらから】

滋賀県勤労者住宅生活協同組合・滋賀県生活協同組合

お問い合わせ先：(一社) 滋賀県労働者福祉協議会 077-524-6290 または、shiga629@aioros.ocn.ne.jp



【千葉知世 講師】



総合企画 編集・印刷

本年も何卒よろしく お願い申し上げます 代表取締役 東郷 栄司



大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館 2F TEL: 077-527-9221 FAX: 077-527-9222



『第36回滋賀県労福協チャリティゴルフコンペ』を開催しました!!

12月8日(水)、感染防止対策を徹底しつつ、『第36回滋賀県労福協チャリティゴルフコンペ』を開催いたしました。2年ぶりの開催となりましたが、101名の方に参加いただき、気持ち良い汗を流していただきました。

スポーツの中でも比較的「3密」を避けやすいことに加え、マスターズゴルフでの松山英樹選手の優勝などもあり、若者間にもゴルフブームがきているのでしょうか。今回は初参加の方も多く、コンペを盛り上げていただきました。

皆様から寄せられましたチャリティ金 202,000円(101名分)には、滋賀県社会福祉協議会が主催する、子どもを真ん中においた地域づくりをさらにすすめるための応援団『はぐくみプロジェクト』へ、12月8日に全額寄附させていただきました。

滋賀県労福協では、今後も一人でも多くの方に参加いただける事業実施を目指し活動していきますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



謹賀新年



株式会社 セイキョーホーム TEL: 522-0002 滋賀県彦根市松原町3651番地31 TEL: 0749-22-0111 Fax: 0749-22-0157

あけましておめでとろございます

いつもお引き立てを賜りましてありがとうございます。この度ライズヴィル都賀山は、令和4年3月31日をもって営業を休止することとなりました。昭和55年の開館より長年にわたるご愛顧に心より感謝申し上げます。営業の再開などにつきましては、あらためてお知らせさせていただきます。今後とも何卒よろしくお申し込み申し上げます。



TEL: 524-0033 守山市津気町300-24 (JR守山駅西口) TEL: 077-583-7181 FAX: 077-583-8221 http://www.tsugayama.or.jp E-mail: front@tsugayama.or.jp

くらしなんでも相談

～悩みごと・困りごとに応じた相談期間をご案内します～

0120-783-455

- 1. くらしサポートセンターしが大津 所長 平塚 雄二
- 2. くらしサポートセンターしが彦根 所長 川端 隆幸
- 3. くらしサポートセンターしが草津 所長 小栗 博明
- 4. くらしサポートセンターしが近江八幡 所長 三添 浩幸

本年もどうぞよろしくお申し込みいたします。 2022年1月

謹賀新年

はたらくあなたへ、笑顔を届けに
近畿ろうさん



旧年中は当金庫の事業や運動に対して格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

近畿労働金庫滋賀地区本部
本部長 川瀬 美智子 役職員一同

〈ご相談、お申込み等のお問合せは〉

大津支店	大津市におの浜 4-5-9	077-524-5356
彦根支店	彦根市大東町 4-28 彦根勤労福祉会館内	0749-22-2862
草津支店	草津市南草津 3-7-1	077-562-5791
八日市支店	東近江市八日市東本町 17-8-22	0748-23-2371
長浜支店	長浜市高田町 5-21	0749-63-9111
水口支店	甲賀市水口町東名坂 277	0748-62-6131
お問合せ時間 月曜～金曜 9:00～17:00 (祝日、12月31日～1月3日は除く)		

こくみん共済 NEWS

2521Z002

謹賀新年



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビットくん (滋賀県)

旧年中は当会の事業・運動に対しまして、格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

こくみん共済〈全労済〉 滋賀推進本部
滋賀県労働者共済生活協同組合

本部長 上田 薫 役職員一同

謹賀新年

平素は当住宅生協事業にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本年も相変わらずのご支援とご助力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 松元 光彦 役職員一同

私たち住宅生協は「地域に根ざす暮らしのトータルプランナー」です。

お気軽にご相談ください。

滋賀県立大学
生活協同組合

滋賀大学大津地区
生活協同組合

滋賀大学彦根地区
生活協同組合

滋賀医科大学
生活協同組合

滋賀県勤労者住宅
生活協同組合

滋賀県勤労者共済
生活協同組合

賀正 COOP 滋賀県生活協同組合連合会

しが健康医療
生活協同組合

生活クラブ
生活協同組合

滋賀県職員
生活協同組合

クリーンユアしがまる
生活協同組合

生活協同組合
ユアしが

賛助会員生協

立命館
生活協同組合

龍谷大学
生活協同組合

日本労働者協同組合
センター事業団

生活協同組合
ユア自然派京都